

(別紙 1)

平成 29 年度～平成 33 年度 社会福祉法人可茂会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人可茂会			法人番号	5 2 0 0 0 0 5 0 0 7 1 8 9			
法人代表者氏名	藤掛 馨							
法人の主たる所在地	可児市瀬田 1 6 4 8－9							
連絡先	0 5 7 4－6 4－3 3 6 6							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日	—							
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	平成 29 年 6 月 2 日							
評議員会の承認年月日	平成 29 年 6 月 23 日（予定）							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 （単位：千円）	残額総額 （平成 28 年度末現在）	1 か年度目 （平成 29 年度末現在）	2 か年度目 （平成 30 年度末現在）	3 か年度目 （平成 31 年度末現在）	4 か年度目 （平成 32 年度末現在）	5 か年度目 （平成 33 年度末現在）	合計	社会福祉充実事業未充当額
	192,620	180,320	155,520	113,920	103,920	0		0
	うち社会福祉充実事業費（単位：千円）		▲12,300	▲24,800	▲41,600	▲10,000	▲103,920	▲192,620
本計画の対象期間	平成 29 年 7 月 1 日～平成 34 年 3 月 31 日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1 か年度目	職員処遇改善・資質向上事業	社会福祉事業	既存	・福祉・介護職員処遇改善加算の対象とならない職員の賃金向上を図るため、一時金を支給する。支給対象職員 11 人。 ・職員の資質向上を図るため自主研修を対象に費用助成を実施する。	無	3,500
	生活介護サービス向上事業	社会福祉事業	既存	・絵画、音楽、運動、リハビリ等について専門家に委託して、日中活動の充実を図る。	無	1,000

	麦の丘（生活介護）充実事業	社会福祉事業	既存	・生活介護事業を行う「麦の丘」において、喫茶室、作業所の増築及び新設備の導入を行う。 ・事業拡張に伴い職員を 1 人増員する。 ・本年度は、増築の詳細設計を委託により実施する。ドウコンディショナーを購入し、パン製造能力の向上を図る。	有	3,200
	車両購入事業	社会福祉事業	既存	・利用者送迎用車両 1 台、製品運搬車両 1 台を購入し、サービスの向上を図る。	無	4,600
	小計					12,300
2 か年度目	職員処遇改善・資質向上事業	社会福祉事業	既存	・福祉・介護職員処遇改善加算の対象とならない職員の賃金向上を図るため、一時金を支給する。支給対象職員 11 人。 ・職員の資質向上を図るため自主研修を対象に費用助成を実施する。	無	3,500
	生活介護サービス向上事業	社会福祉事業	既存	・絵画、音楽、運動、リハビリ等について専門家に委託して、日中活動の充実を図る。	無	1,500
	麦の丘（生活介護）充実事業	社会福祉事業	既存	・生活介護事業を行う「麦の丘」において、作業所の増築及び新設備の導入を行う。 ・喫茶室、作業所の増築工事を実施する。	有	19,800
	小計					24,800
3 か年度目	職員処遇改善・資質向上事業	社会福祉事業	既存	・福祉・介護職員処遇改善加算の対象とならない職員の賃金向上を図るため、一時金を支給する。支給対象職員 11 人。 ・職員の資質向上を図るため自主研修を対象に費用助成を実施する。	無	3,500

	生活介護サービス向上事業	社会福祉事業	既存	・絵画、音楽、運動、リハビリ等について専門家に委託して、日中活動の充実を図る。	無	1,500
	麦の丘（生活介護）充実事業	社会福祉事業	既存	・生活介護事業を行う「麦の丘」において、作業所の増築及び新設備の導入を行う。 ・喫茶室、作業所の増築工事を実施する。 ・生活介護サービスの向上を図るためパン製造担当職員を 1 名増員する。	無	36,600
	小計					41,600
4 か年度目	職員処遇改善・資質向上事業	社会福祉事業	既存	・福祉・介護職員処遇改善加算の対象とならない職員の賃金向上を図るため、一時金を支給する。支給対象職員 11 人。 ・職員の資質向上を図るため自主研修を対象に費用助成を実施する。	無	3,500
	生活介護サービス向上事業	社会福祉事業	既存	・絵画、音楽、運動、リハビリ等について専門家に委託して、日中活動の充実を図る。	無	1,500
	麦の丘（生活介護）充実事業	社会福祉事業	既存	前年度に雇用した職員の人件費	無	5,000
	小計					10,000
5 か年度目	職員処遇改善・資質向上事業	社会福祉事業	既存	・福祉・介護職員処遇改善加算の対象とならない職員の賃金向上を図るため、一時金を支給する。支給対象職員 11 人。 ・職員の資質向上を図るため自主研修を対象に費用助成を実施する。	無	3,500

	生活介護サービス向上事業	社会福祉事業	既存	・絵画、音楽、運動、リハビリ等について専門家に委託して、日中活動の充実を図る。	無	1,500
	麦の丘（生活介護）充実事業	社会福祉事業	既存	前年度に雇用した職員の人件費	無	5,000
	建替え用地取得事業	社会福祉事業	新規	現在の可茂学園の法面及び敷地は、土砂災害特別警戒区域に指定されているため、利用者等の生命・身体に著しい危害が生じる恐れがある。安全な地域で立替を行うため、施設用地を購入する。 土地 3,000 m ² × 38,000 円 = 114,000 千円	有	114,000
	小計					124,000
	合計					212,700

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	職員処遇改善・資質向上事業、生活介護サービス向上事業、麦の丘充実事業、車輛購入事業、建替え用地取得事業を実施することとした。
② 地域公益事業	① の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施しない。
③ ①及び②以外の公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施しない。

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
職員処遇改善・資質向	計画の実施期間における事業費合計	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	17,500

上事業	財源構成	社会福祉充 実残額	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	17,500
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳		1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
生活介護サ ービス向上 事業	計画の実施期間に おける事業費合計		1,000	1,500	1,500	1,500	1,500	7,000
	財源構成	社会福祉充 実残額	1,000	1,500	1,500	1,500	1,500	7,000
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳		1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
麦の丘（生 活介護）充 実事業	計画の実施期間に おける事業費合計		3,200	19,800	36,600	5,000	5,000	69,600
	財源構成	社会福祉充 実残額	3,200	19,800	36,600	5,000	5,000	69,600
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳		1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
車輛購入事 業	計画の実施期間に おける事業費合計		4,600	0	0	0	0	4,600
	財源構成	社会福祉充 実残額	4,600	0	0	0	0	4,600
		補助金						
		借入金						
		事業収益						

		その他						
--	--	-----	--	--	--	--	--	--

事業名	事業費内訳		1 か年度目	2 か年度目	3 か年度目	4 か年度目	5 か年度目	合計
建替え用地 取得事業	計画の実施期間に おける事業費合計		0	0	0	0	114,000	114,000
	財 源 構 成	社会福祉充 実残額	0	0	0	0	93,920	93,920
		補助金						
		借入金					20,080	20,080
		事業収益						
		その他						

5. 事業の詳細

事業名	職員処遇改善・資質向上事業	
主な対象者	職員	
想定される対象者数	職員 67 人	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	平成 29 年 7 月 1 日～平成 34 年 3 月 31 日	
事業内容	○事業内容及び期待される効果 ・福祉・介護職員処遇改善加算の対象とならない職員の賃金向上を図るため、一時金を支給する。支給対象職員 11 人。 ・職員の資質向上を図るため自主研修を対象に費用助成を実施する。	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	・福祉・介護職員処遇改善加算の対象とならない職員の賃金向上を図るため、一時金を支給する。支給対象職員 11 人。 ・職員の資質向上を図るため自主研修を対象に費用助成を実施する。
	2 か年度目	・福祉・介護職員処遇改善加算の対象とならない職員の賃金向上を図るため、一時金を支給する。支給対象職員 11 人。 ・職員の資質向上を図るため自主研修を対象に費用助成を実施する。
	3 か年度目	・福祉・介護職員処遇改善加算の対象とならない職員の賃金向上を図るため、一時金を支給する。支給対象職員 11 人。 ・職員の資質向上を図るため自主研修を対象に費用助成を実施する。

	4 か年度目	・福祉・介護職員処遇改善加算の対象とならない職員の賃金向上を図るため、一時金を支給する。支給対象職員 11 人。 ・職員の資質向上を図るため自主研修を対象に費用助成を実施する。
	5 か年度目	・福祉・介護職員処遇改善加算の対象とならない職員の賃金向上を図るため、一時金を支給する。支給対象職員 11 人。 ・職員の資質向上を図るため自主研修を対象に費用助成を実施する。
事業費積算 (概算)	・一時金 300 千円（平均）× 11 人 = 3,300 千円 × 5 年間 = 16,500 千円 ・自主研修補助金 200 千円 × 5 年間 = 1,000 千円	
	合計	17,500 千円（うち社会福祉充実残額充当額 17,500 千円）

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

事業名	生活介護サービス向上事業	
主な対象者	利用者	
想定される対象者数	利用者 104 人	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	平成 29 年 7 月 1 日～平成 34 年 3 月 31 日	
事業内容	○事業内容 ・絵画、音楽、運動、リハビリ等について専門家に委託して、日中活動の充実を図る。（理学療法士、作業療法士、中級障害者スポーツ指導員、レクリエーション普及員、音楽療法士、言語聴覚士、回想法指導員、学習療法指導員等） ○期待される効果 ・利用者の主体性・個性・能力に応じた専門的支援が可能となる。	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	絵画、音楽、運動、リハビリ等について専門家に委託して、日中活動の充実を図る。
	2 か年度目	絵画、音楽、運動、リハビリ等について専門家に委託して、日中活動の充実を図る。
	3 か年度目	絵画、音楽、運動、リハビリ等について専門家に委託して、日中活動の充実を図る。
	4 か年度目	絵画、音楽、運動、リハビリ等について専門家に委託して、日中活動の充実を図る。

	5 か年度目	絵画、音楽、運動、リハビリ等について専門家に委託して、日中活動の充実を図る。
事業費積算 (概算)	・5 グループ×25,000 円（1 ヶ月）×8 ヶ月×1 年間＝1,000 千円 ・5 グループ×25,000 円（1 ヶ月）×12 月×4 年間＝6,000 千円	
	合計	7,000 千円（うち社会福祉充実残額充当額 7,000 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

事業名	麦の丘（生活介護）充実事業	
主な対象者	利用者	
想定される対象者数	利用者 12 人	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	平成 29 年 7 月 1 日～平成 34 年 3 月 31 日	
事業内容	○事業内容 ・生活介護事業を行う「麦の丘」において、作業所の増築及び新設備の導入を行う。（2 か年度目に工事完了・引渡し予定であったが、業者の都合により工事期間が伸長したため工事完了・引渡し時期が 3 か年度目となる変更である。なお、工事内容や工事費総額等のその後の計画に及ぼす重要な変更はなく、工事完了・引渡しの時期の遅れに伴う変更のみの為、計画変更の届出を行う。） ・事業拡張に伴い職員を 1 人（新規雇用）増員する。 ○期待される効果 ・パン製造能力の向上が期待される。 ・来客者の増加が見込まれ、利用者の工賃アップが見込める。	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	増築の詳細設計を委託により実施する。ドウコンディショナーを購入する。
	2 か年度目	増築工事を実施する。
	3 か年度目	増築工事を実施する。 職員 1 名増員する。
	4 か年度目	職員 1 名継続雇用する。

	5 か年度目	職員 1 名継続雇用する。
事業費積算 (概算)	・増築工事設計委託料 1,600 千円 ・ドウコンディショナー購入費 1,600 千円 ・増築工事費 50,000 千円 ・監理料 1,400 千円 ・職員 1 名増員人件費 5,000 千円×3 年間=15,000 千円	
	合計	69,600 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 69,600 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

事業名	車輛購入事業	
主な対象者	利用者	
想定される対象者数	利用者 104 人	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	平成 29 年 7 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日	
事業内容	新規で利用者送迎用車輛 1 台、製品運搬車輛 1 台購入し、サービスの向上を図る。	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	利用者送迎用車輛 1 台、製品運搬車輛 1 台購入
	2 か年度目	—
	3 か年度目	—
	4 か年度目	—
	5 か年度目	—
事業費積算 (概算)	・送迎用車輛 1,600 千円 ・製品運搬用車輛 3,000 千円	

	合計	4,600 千円（うち社会福祉充実残額充当額 4,600 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

事業名	建替え用地取得事業	
主な対象者	利用者	
想定される対象者数	利用者 104 人	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	平成 29 年 7 月 1 日～平成 34 年 3 月 31 日	
事業内容	・現在の可茂学園の法面及び敷地は、土砂災害特別警戒区域に指定されているため、利用者等の生命・身体に著しい危害が生じる恐れがある。安全な地域で立替を行うため、施設用地を購入し、造成工事を実施する。 ・この計画と並行して可児市と建替え施設用地に関する協議を実施する予定であり、当該結果により計画が変更される可能性もある。	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	建替え用地の調査及び交渉
	2 か年度目	建替え用地の調査及び交渉
	3 か年度目	建替え用地の調査及び交渉
	4 か年度目	建替え用地の調査及び交渉
	5 か年度目	土地の取得及び造成工事
事業費積算 (概算)	土地 3,000 m ² × 38,000 円 = 114,000 千円	
	合計	114,000 千円（うち社会福祉充実残額充当額 93,920 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由